

鹿児島市は一般廃棄物の減量推進中です！

焼却量を減らす三原則

- 古紙類など資源になるものはもやせるごみに混ぜない！
- 生ごみはしっかり水を切る！
- 産業廃棄物を一般廃棄物として出さない！



ごみの減量が
大切！



捨てる前に、まだ使えないか考えよう♪
捨てるときは、リサイクルのことを考え分別しよう♪

排出量を把握しよう！

方法1 委託している処理業者や廃棄物に関する帳簿で確認

方法2 一定期間のごみ排出量や回数から推計

- ゴミ1単位（袋等）の重量計測
 - 種類ごとのごみ袋の数量
- 排出回数
の記録 → 年間の排出量を推計



種類ごとの重量の目安

家庭用45Lサイズのごみ袋	
紙くず	4.5kg/袋
生ごみ	11.5kg/袋
プラスチック容器類	1.0kg/袋
缶・びん	3.0kg/袋
ペットボトル	1.0kg/袋

新聞紙	1紙（チラシ込み）	約12kg/月
雑誌	1冊	約150g～800g 約30cm厚みの束 約10kg
OA用紙	B4 500枚	約3kg A4 500枚 約2kg B5 500枚 約1.5kg
びん	一升びん（1本）	約1kg ビールびん（1本） 約0.6kg
缶	アルミ缶（1本）	約15g スチール缶（1本） 約30g
ペットボトル	500ml（1本）	約30g

分別は処理の方法別にしっかりと！

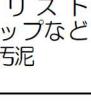
事業系一般廃棄物の例

特定の事業等に伴う廃棄物は産業廃棄物になります。

可燃物	 食品の※ 食べ残し 売れ残り	 紙コップ	 写真	 天然繊維 ・はぎれ	 落ち葉・草
	そのほか汚れた紙、ちり紙、感熱紙、カーボン紙など				
資源物	 新聞紙	 段ボール	 雑誌類	 OA用紙	
	 剪定枝	従業員が飲食した、缶・びん、ペットボトル、プラスチック容器類に限る 事業で使った物や、職員の飲食した物でも汚れたままの物は産業廃棄物		ふたやラベルははずしてやさしく	

使用済みリチウムイオン電池などの充電式電池は、ごみ処理時に圧迫され、発火や破裂を起こす恐れがあるため、分別して適切に排出してください。

産業廃棄物の例

廃プラスチック類	 紙オムツ  発泡スチロール	 合成樹脂製品	複数の材質から成る製品も混合物の産業廃棄物です。
金属くず	 金属でできた製品		 椅子
ガラスくず 磁器くず クリートくず	   瓦	その他	  コンクリートブロック
陶磁器くず			  グリストラップなどの汚泥 木製パレット
イオン電池	  	ペ缶・ト・び・ボン・トル	

市ごみ処理施設 古紙問屋 再生資源事業者

民間の産業廃棄物処理業者

事業所ですすめで欲しい取り組み！

POINT 機密文書もりサイクル

- 機密書類も機密処理と併せて、リサイクルすることができます。
(詳細は事業所ごみの適正処理ガイドブック 10 ページを参照)
- 自社でシュレッダした紙くずも、再生可能な裁断の大きさであれば、リサイクルできます。古紙回収事業者にご相談ください。

※市の清掃工場では古紙は受け入れません。

適正処理ガイドブック
二次元バーコード



POINT 3010（さんまるいちまる）運動



- 食べ残しなどで廃棄される食品ロスの日本全体量は、世界の食糧援助量の3倍！
会社の宴会などで、ぜひ3010運動に取り組んでください。

＜味わいタイム＞

- 宴会の開始後30分間は、料理を楽しむ時間！

＜食べ切りタイム＞

- お開き前の10分間は、自席に戻り食べ切る時間！
- 食べられない料理は、早めに周りの人と分け合おう！



食べきりレッド